

企業イメージ再構築

北陸の企業で、経営理念(CI)などを見直し、企業イメージを再構築する動きが出ている。経営コンサルテイニングのスターシップホールディングス(HD、金沢市)では、企業のCI確立に関する依頼が増加。年間3、4件だった請負件数が年10件以上のペー

北陸の企業

スで推移している。

CIとは、コーポレートイデンティティの頭文字で、企業イメージや経営理念、キャッチコピー、ロゴマークなどを表す。

不況が契機

スターシップHDによる

と、CI確立の関連業務が増えたきっかけは、リーマン不況。「不況であまりにも売り上げが落ち込んだことで、販売戦略の見直しだけでなく、経営理念にも踏み込み、自社がどうあるべきか考える経営者が増えた」(畠嘉伸代表)という。

スターシップHDのCI確立に関する業務請負は毎月1、2件以上あり、相談件数

スターシップHD 相談が増加

は5件以上。飲食、製造、建設など業種の幅は広く、CIを見直したことで、売上高が2・7倍になった企業もあるという。

スターシップHDは「CIに関しては、一般的にデザイン会社などが請け負うことが多いが、当社は経営コンサルテイニングのノウハウを生かして、経営全般の課題に対応できる」としている。